

全国福祉高等学校長会主催
令和4年度 社会福祉・介護福祉検定

1 級 問 題 (前 半)

(1 1 0 分)

◎ 指示があるまで開かないでください。

注 意 事 項

- 1 解答用紙への受検番号等の記入
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 試験問題
問題数は63問です。解答時間は110分です。
- 3 解答方法
 - (1) 各問題について、解答欄に番号「1・2・3・4・5」のいずれかを記入してください。
 - (2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。
- 4 その他の注意事項
 - (1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に申し出てください。
 - (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

令和4年度 社会福祉・介護福祉検定（1級-前半-）

人間の尊厳と自立

問題1 権利侵害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 権利侵害は、意図的に行われるものばかりである。
- 2 社会一般のステレオタイプな考え方や認識により、特定の人々に対する差別や偏見が助長されることがある。
- 3 利用者が自らの権利を主張しなくなるにより、権利侵害を防ぐことができる。
- 4 住居・住宅の物理的状態によって利用者の権利が侵害されることはない。
- 5 アドボカシーの実践は、社会福祉の領域であり、介護福祉職には求められない。

問題2 人権・福祉理念に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 QOLの考え方は社会福祉分野で生まれ、その後、社会経済学や医療・リハビリテーション分野で用いられるようになった。
- 2 ヨーロッパでは、ソーシャルエクスクルージョン（社会的排除）への対応策として、すべての人を社会の一員として包み支え合うソーシャルインクルージョン（社会的包摂）が提唱された。
- 3 ボウルビー（Bowlby, J.）は、ノーマライゼーションにおける8つの具体的目標のなかで知的障害者の「権利」と行政や社会の「責任」を示した。
- 4 インフォームド・アセントとは、小児に治療を行う際、保護者に対して治療の内容や経過、副作用などについて医師から説明することである。
- 5 びわこ学園の創設者である尾高朝雄は、「この子らを世の光に」という言葉を通して、人間尊重の福祉の取組を展開した。

人間関係とコミュニケーション

問題3 ブレーンストーミングの原則に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 便乗発展とは、アイデアの質より量を求めることである。
- 2 多量提案とは、常識にとらわれずに自由に発想することである。
- 3 自由奔放とは、他人のアイデアを参考に連想発想を促進することである。
- 4 下意上達とは、上層の案を組織全体に伝えていくことである。
- 5 批判厳禁とは、その場でよい悪いの判断や批判をしないことである。

問題4 チームマネジメントの説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 アセスメント、プランニング、実施、モニタリング、評価、再アセスメントといったプロセスを通じてニーズと社会資源をつなげ、チームで自立を支援すること。
- 2 利用者の理解、人間関係、課題の整理や分析を深めるための、チームとしてのかかわりのこと。
- 3 チームが行動するために必要な目標を設定し、目標達成のためにさまざまな資源を効率的に活用するしくみを整えるはたらきのこと。
- 4 介護で起こる様々な危険や事故をあらかじめ予測し、チーム内で共有しておくこと。
- 5 職種や役割の枠を超えた多職種協働による一体的、包括的なケアのこと。

問題5 アサーティブ・コミュニケーションに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 威嚇的な態度をとりながら、相手を説得する。
- 2 相手を尊重しながら、自分の意見を率直に伝える。
- 3 他者の意見や主張を尊重せず、自分の意見を優先させる。
- 4 自分の言いたいことを言わずに、相手を優先する。
- 5 自分にどのような価値観や、性格傾向があるのかを知る。

問題6 コンプライアンスの意味として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 組織の理念や方針のこと。
- 2 法令を遵守すること。
- 3 企業の事業計画のこと。
- 4 職員の経験年数や求められる能力など、職位ごとに求められる水準を示すこと。
- 5 指揮命令系統のこと。

社会の理解

<p>問題7 地域包括ケアを支える自助、互助、共助、公助に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自助には、市場サービスの購入が含まれる。 2 互助には、ボランティア活動は含まれない。 3 共助には、社会保険のような制度化された相互扶助は含まれない。 4 公助とは、自発的に自身の生活課題を解決することである。 5 自助、互助、公助では対応できない状況に対し、共助が対応する。
<p>問題8 社会保障の機能に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生活の安定を目的としており、生活の向上は目指していない。 2 家族機能が弱まるほど、社会保障における家族機能の支援・代替機能の重要性が増す。 3 所得再分配とは、低所得者から高所得者へ所得を再分配することである。 4 社会保障が安定しても、消費の活性化は期待できない。 5 生活のリスクに、貯蓄や家族の扶養のみで対応することを支援する機能がある。
<p>問題9 障害者総合支援法における障害福祉サービスとして、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特定施設入居者生活介護 2 福祉用具貸与 3 訪問介護 4 療養介護 5 夜間対応型訪問介護
<p>問題10 介護保険制度の福祉用具貸与の種目として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 腰掛便座 2 自動排泄処理装置の交換可能部品 3 認知症老人徘徊感知機器 4 入浴補助用具 5 簡易浴槽
<p>問題11 日常生活自立支援事業に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業の種類は利用者の判断能力によって補助、保佐、後見に分けられる。 2 制度の根拠法は民法である。 3 事業の実施主体は地域包括支援センターである。 4 利用者には、「事業の契約内容について判断できる能力を有していること」が求められる。 5 生活支援員の訪問1回あたりの利用料は、全国一律である。
<p>問題12 「2019年国民生活基礎調査の概況」（厚生労働省）における世帯の状況などに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 全国の世帯総数のうち、最も多い世帯構造は「単独世帯」である。 2 平均世帯人員は、増加傾向にある。 3 65歳以上の者のいる世帯のうち、最も多いのは「単独世帯」である。 4 65歳以上の者のいる世帯のうち、「三世帯世帯」は増加傾向である。 5 65歳以上の者のいる世帯のうち、「単独世帯」をみると、男性65.0%、女性35.0%の割合となっている。
<p>問題13 「令和4年版厚生労働白書」における雇用と労働などに関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 女性の雇用者数は、3,000万人を超えている。 2 非正規雇用労働者は、雇用者全体の約6割を占める。 3 民間企業における障害者雇用者数は、年々減少している。 4 ニート数は、前年と比べて12万人程度減少している。 5 男性労働者のうち、育児休業制度の取得率は30%を超えている。

問題14 障害者総合支援法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 市町村は、3年を1期とする市町村障害福祉計画を策定しなければならない。
- 2 介護給付や訓練等給付を受けるには、障害支援区分の認定が必要である。
- 3 行動援護は、視覚障害により、移動に著しい困難を有する者が対象である。
- 4 就労継続支援は、A型・B型ともに雇用契約に基づいてサービスを行う。
- 5 地域生活支援事業における意思疎通支援事業は市町村の任意事業である。

問題15 障害者福祉に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 障害者自立支援法では、応能負担を導入した。
- 2 障害者基本法は、共生社会の実現を目的としている。
- 3 障害者（児）の区分において、最も総数が多いのは知的障害である。
- 4 精神障害者保健福祉手帳の、写真の貼付は任意である。
- 5 障害者差別解消法では、すべての国民に合理的配慮を義務付けている。

問題16 特別児童扶養手当の支給対象として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 0歳から中学校卒業までの児童を養育している者。
- 2 父または母と生計を同じくしていない18歳未満の児童（障害児は20歳）を監護、養育している者。
- 3 20歳未満で、精神又は身体に障害を有する児童を家庭で監護、養育している父母等。
- 4 精神又は身体に重度の障害を有するため、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の者。
- 5 精神又は身体に著しく重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の者。

問題17 介護保険制度の運営のしくみと対象者に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護保険制度の財源は、保険料が50%、公費50%である。
- 2 市町村長は、居宅介護支援事業所を指定する。
- 3 国は、財政安定化基金を設置する。
- 4 第1号被保険者の保険料は、年金額が年額24万円以上ある場合、年金から天引きされる。
- 5 第2号被保険者は、20歳以上65歳未満の医療保険加入者である。

問題18 介護保険のサービスに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 訪問入浴介護は、浴槽を利用者の自宅に持ち込んで入浴介護を行う。
- 2 地域密着型通所介護は、定員25人以下の通所介護である。
- 3 小規模多機能型居宅介護は、「泊まり」を中心に「訪問」や「通い」を組み合わせたサービスである。
- 4 居宅療養管理指導は、有料老人ホームやケアハウスなどでの日常生活の介護や機能訓練などを行うサービスである。
- 5 介護老人福祉施設は、長期療養が必要な人に、療養上の管理、看護、医学的管理下での介護、その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行う施設である。

ここからからのしくみ

問題19 前腕にある骨として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 尺骨
- 2 脛骨
- 3 腓骨
- 4 肩甲骨
- 5 肋骨

問題20 「欲しい財布は高価なので、お下がりの財布で我慢する」、このような状況を表す自己防衛機制として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 置き換え
- 2 代償
- 3 合理化
- 4 投射
- 5 反動形成

<p>問題2 1 記憶に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 記憶の過程は、記銘の段階と保持の段階の2つの段階に分けられる。 2 手続き記憶とは、経験したできごとに関する記憶である。 3 意味記憶とは、数学の問題を解くなど、知識に基づく記憶である。 4 エピソード記憶とは、同じ経験を反復することで覚える記憶である。 5 長期記憶とは、1時間から1日程度、貯蔵されている記憶である。
<p>問題2 2 脳・神経系に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 脳の周囲は髄液に満たされ、内膜・クモ膜・外膜の3つの膜で保護されている。 2 延髄には、感覚神経の中樞である視床と自律神経の中樞である視床下部がある。 3 中脳・橋・小脳は、姿勢保持や平衡機能、運動の協調性などを調節している。 4 大脳は、呼吸や心拍の調整をつかさどり、嚥下機能などの中樞がある。 5 脊髄神経は、脊髄から出る12対の神経系で頭部や頸部の運動、感覚を支配している。
<p>問題2 3 交感神経が優位に働いた場合の身体の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 瞳孔散大 2 心拍数の減少 3 気管支の収縮 4 胃腸の平滑筋の運動亢進 5 膀胱の排尿筋の収縮
<p>問題2 4 第V脳神経である三叉神経の役割に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 嗅覚に関係する。 2 視覚に関係する。 3 顔面の表情筋の運動に関係する。 4 頭部の知覚に関係する。 5 平衡感覚に関係する。
<p>問題2 5 感覚器のしくみに関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 眼球の網膜の杆体細胞では、明るい場所では色を感知する。 2 眼球の硝子体はゼリー状の組織で、約90%は水分である。 3 平衡聴覚器の主要部である中耳には、蝸牛、前庭、半規管がある。 4 甘味、苦味、酸味、塩味、渋味の5つが基本味とされている。 5 においを感じる嗅細胞は、鼻腔の入り口に多くある。
<p>問題2 6 呼吸器のしくみに関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鼻腔表面には粘膜があり、外気を濾過し適切な湿度や温度を保つ。 2 咽頭は、甲状軟骨で囲まれ、内部に声帯があり発声に関与する。 3 喉頭は、口の奥後面に位置する空間で、嚥下などの調整をする。 4 気管内の異物は、気管支の内腔が広い左側の気管支に入りやすい。 5 肺自体が広がったり縮んだりすることで、換気が行われる。
<p>問題2 7 ホルモンと分泌組織に関する次の組み合わせのうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 脳下垂体前葉 — バソプレッシン 2 脳下垂体後葉 — グルカゴン 3 膵臓 — アドレナリン 4 副腎皮質 — アンドロゲン 5 卵巣 — エストロゲン
<p>問題2 8 爪の先端が白濁している時に疑われる健康状態として、最も関係が深いものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 腎障害 2 低アルブミン血症 3 チアノーゼ 4 鉄欠乏性貧血 5 爪白癬

問題29 口腔の構造と清潔に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 舌苔とは、舌が白癬菌に感染したものである。
- 2 高齢になると、唾液の分泌量が増加する。
- 3 口腔内は、温度・湿度・栄養の条件が揃い、細菌が繁殖しやすい。
- 4 歯の表面のセメント質は、からだの中で最もかたい部分である。
- 5 歯周病の原因として、1番多いものは口腔内アフタである。

問題30 発汗のしくみに関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 辛い物など刺激の強いものを食べた時にかく汗を、温熱性発汗という。
- 2 発汗は、視床下部にある体温調節中枢が、自律神経を介して汗腺に指令を出すことで起こる。
- 3 エクリン腺が最も多く分布しているのは腋窩である。
- 4 アポクリン腺から出る汗の成分は水と電解質である。
- 5 身体から失われている水分のうち、皮膚および肺から呼気内の水蒸気として蒸発するものを半側発汗という。

発達と老化の理解

問題31 Aさんは、最近仲の良い友人達と「ままごと遊び」をするようになった。ピアジェ (Piaget, J.) によるAさんの認知発達段階として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 具体的操作期
- 2 形式的操作期
- 3 感覚運動期
- 4 前操作期
- 5 口唇期

問題32 出生後すぐの乳児は、「後頭部を少し持ち上げ、急に離すと、肘関節を伸展し、手を開いて抱き込む動き」をする。このような原始反射として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 吸啜反射
- 2 乳追い反射
- 3 モロー反射
- 4 逃避反射
- 5 手掌把握反射

問題33 エリクソン (Erikson, E.) の発達段階説に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 誕生から1歳頃までは、自発的行動を通して、それに伴う快の感覚を学習する段階である。
- 2 3歳から6歳頃までは、自分自身の身体をコントロールすることを学習する段階である。
- 3 12歳から20歳頃までは、人生の意味や価値を見出す「統合性」を獲得する段階である。
- 4 20歳から30歳頃までは、結婚や家族形成など親密な人間関係を築き、連帯感を獲得する段階である。
- 5 65歳頃からは、身体的・精神的に自己を統合し、「自己同一性」を獲得する段階である。

問題34 高齢者の疾患の特徴に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 痛みを感じにくい。
- 2 慢性的な経過をたどることはない。
- 3 複数の疾患を合わせ持つことはない。
- 4 同じ疾患であれば同じ症状を示す。
- 5 病気にかかっても完全に治癒することが多い。

問題35 高齢者の老化に伴う身体の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 脳神経細胞が増加する。
- 2 心拍出量が増加する。
- 3 尿の濃縮力が上昇する。
- 4 骨密度が低下する。
- 5 造血機能が上昇する。

問題36 褥瘡に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 寝具のしわは、褥瘡発生と関係ない。
- 2 仰臥位では、大転子部に発生しやすい。
- 3 側臥位では、肩甲骨部に発生しやすい。
- 4 腹臥位では、踵骨部に発生しやすい。
- 5 予防として、身体の汚れを除去し清潔にする。

問題37 高血圧に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 日本高血圧学会のガイドラインにおいて、高血圧の基準は、150mmHg/95mmHg以上とされている。
- 2 原因となる病気が特定できない高血圧を本態性高血圧という。
- 3 高血圧のリスクが高まる生活習慣として、喫煙は関係ない。
- 4 高齢者は、拡張期血圧が高くなる傾向がある。
- 5 日本の高血圧症患者の90%弱が、二次性高血圧である。

問題38 高齢者の精神疾患に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 高齢者のうつ病は、不安感や焦燥感がほとんどない。
- 2 抑うつ感が強いときは、励ますとよい。
- 3 高齢者のうつ病は、身体症状の訴えが多い。
- 4 統合失調症は、老年期に多く発症する。
- 5 せん妄は、昼間に多くみられる。

認知症の理解

問題39 認知症の中核症状として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 妄想
- 2 帰宅願望
- 3 抑うつ
- 4 見当識障害
- 5 感情失禁

問題40 アルツハイマー型認知症に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 認知症の基礎疾患として最も多い。
- 2 症状において「もの盗られ妄想」は、みられない。
- 3 女性よりも男性に多くみられる。
- 4 症状は階段状に進行することが多い。
- 5 治療はシャント手術を行うことが多い。

問題41 パーソン・センタード・ケアに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 フランスのイヴ・ジネスト (Gineste, Y.) が提唱した。
- 2 「見る」「話す」「触れる」「立つ」を4つの柱としたケアである。
- 3 その人らしくいきいきと生活できるように、個別のケアをすることである。
- 4 認知症の人の中核症状の治療を重視したケアである。
- 5 不安な気持ちを表出させないように援助するケアである。

問題42 認知機能の評価に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 長谷川式認知症スケールは、図形の模写で簡単に行えるものである。
- 2 MMSEは、観察式の評価尺度である。
- 3 CDRは、質問式の評価尺度である。
- 4 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準は、日常生活の自立度を主観的に把握するための指標である。
- 5 FASTは、アルツハイマー型認知症の重症度を評価する。

<p>問題43 失認に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運動機能が損なわれていないのに、目的に沿った動作ができないこと。 2 感覚機能が損なわれていないのに、対象を認識できないこと。 3 判断力の低下により、計画立てた行動ができないこと。 4 時間、場所、名前、年齢など日常生活に必要な情報を理解する能力が失われること。 5 構音機能に障害はないが、話すなどといった言語機能が選択的に失われた状態のこと。
<p>問題44 前頭側頭型認知症にみられる特徴として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 常同行動 2 遂行機能障害 3 レム睡眠行動障害 4 幻視 5 パーキンソン症状
<p>問題45 リアリティ・オリエンテーションに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 絵画を中心に、さまざまな創作表現活動を行う。 2 名前や年齢、場所などの基本情報を伝え、現実認識を促す。 3 動物を介在させる療法である。 4 野菜や花を育てる活動である。 5 これまでの人生を振り返り、語る技法である。
<p>問題46 成年後見制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 申し立ては、都道府県の福祉事務所に対して行う。 2 任意後見制度は、「補助」「保佐」「後見」の3類型で構成される。 3 社会福祉法人は、成年後見人になることができる。 4 後見人の職務に、介護行為も含まれる。 5 申し立てができるのは、本人のみである。
<p>問題47 認知症の行動・心理症状（BPSD）として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 記憶障害 2 見当識障害 3 徘徊 4 遂行機能障害 5 失認
<p>問題48 認知症の人の家族に対するレスパイトケアとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 かかりつけ医 2 認知症初期集中支援チーム 3 地域包括支援センター 4 認知症疾患医療センター 5 認知症対応型通所介護

障害の理解

<p>問題49 ICF（国際生活機能分類）に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生活機能を「心身機能・身体構造」「参加」の2つのレベルに分類している。 2 障害のマイナス面を重視している。 3 背景因子は、「個人因子」のみである。 4 ICFのすべての構成要素間には、双方向性の相互作用はない。 5 ICFは、「医学モデル」と「社会モデル」の統合に基づいている。

<p>問題50 ノーマライゼーションに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ニリエ（Nirje, B.）によって提唱された。 2 ヴォルフエンベルガー（Wolfensberger, W.）は、ノーマライゼーションの理念を8つの原理にまとめた。 3 「利益社会」という意味である。 4 バンク-ミケルセン（Bank-Mikkelsen, N.）は、「ノーマライゼーションの父」と呼ばれている。 5 大規模施設への入所を推進するものである。
<p>問題51 高次脳機能障害の症状の1つである社会的行動障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 突然に怒り出す。 2 トレーナーを持ったが上手く着ることができない。 3 2つのことを同時に行うことができない。 4 話しの内容は理解できるが自分から言葉がでない。 5 自宅付近で道に迷う。
<p>問題52 心因性精神障害に分類される疾患として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 統合失調症 2 適応障害 3 脳腫瘍 4 脳髄膜炎 5 双極性障害
<p>問題53 脳性麻痺に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アテトーゼ型が最も多い。 2 妊娠中から生後8週までに起きた脳損傷による運動麻痺である。 3 筋肉の緊張が強く、四肢の突っ張りが強くあらわれるは痙直型である。 4 脳性麻痺は完治する。 5 姿勢の異常は伴わない。
<p>問題54 知的障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知的障害者福祉法では、知的障害者の定義が規定されている。 2 障害程度は国が定めている。 3 障害の原因は、染色体異常や遺伝子疾患などの生物医学的要因に限定される。 4 知的障害者は、精神障害者保健福祉手帳の交付対象である。 5 知的障害の判定は、知能指数（IQ）と適応行動の状態等に基づいて行われる。
<p>問題55 統合失調症の陽性症状に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 意欲の低下 2 幻覚がみられる 3 感情の平板化 4 意思疎通ができない 5 集中力の低下
<p>問題56 学習障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 女性に多い。 2 聞く、話す、読む、書く、計算する、推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す。 3 着席中に手足をそわそわする。 4 ケアレスミスをしやすい。 5 社会的コミュニケーション障害が特徴的である。
<p>問題57 障害者を取り巻く地域のサポート体制に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 都道府県および市町村は、協議会を置くよう努めなければならない。 2 基幹相談支援センターは、都道府県が設置する。 3 相談支援専門員の業務は、障害支援区分の審査判定を行うことである。 4 地域生活支援拠点とは、施設で生活する障害者のために整備されるものであり、居住支援のための機能はない。 5 障害者総合支援法における地域生活支援事業は、全国共通のしくみで行われている。

問題58 障害者にかかわる専門職の支援内容に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 言語聴覚士は、視覚障害者に対して視力回復のための矯正訓練を行う。
- 2 社会福祉士は、精神障害者の社会復帰に関する相談、助言、指導などを行う。
- 3 視能訓練士は、歯牙及び口腔の疾患の予防処置を行う。
- 4 理学療法士は、基本的動作能力の回復を目的に運動療法を中心に行う。
- 5 生活支援員は、個別支援計画を作成する。

医療的ケア

問題59 介護福祉士による喀痰吸引と経管栄養について規定している法律として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 社会福祉法
- 2 社会福祉士及び介護福祉士法
- 3 医師法
- 4 介護保険法
- 5 高齢者の医療の確保に関する法律

問題60 経管栄養実施上の留意点に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 経管栄養を実施した日は、入浴することができない。
- 2 注入開始後に、しゃっくりがあった場合は、ただちに注入を中止する。
- 3 経鼻経管栄養では、挿入されている栄養チューブが胃に到達しているかを介護福祉職が確認する。
- 4 経管栄養を実施している利用者には、口腔ケアの必要はない。
- 5 栄養剤の注入速度によって下痢を引き起こすことはない。

問題61 喀痰吸引等研修に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 喀痰吸引等研修における、医療の知識・技術に関する講師は、医師に限定される。
- 2 喀痰吸引等研修における、法制度や倫理などに関する講義は、看護職に限定される。
- 3 第1号研修と第2号研修は、基本研修（講義50時間と演習）と実地研修に分かれている。
- 4 第2号研修では、経管栄養（胃ろう・腸ろう・経鼻経管）のみを扱う。
- 5 第2号研修では、特定されている者に対応する研修内容に限定されている。

問題62 鼻腔内吸引の実施に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ベッドの頭側を水平から10～15度挙上させて行う。
- 2 喉頭手前まで吸引を行うことができる。
- 3 鼻腔入り口は粘膜が厚く硬いため、出血の心配はない。
- 4 食後の吸引は避ける。
- 5 痰が取りきれなかった場合は、吸引圧を下げた後再度吸引する。

問題63 喀痰吸引に必要な物品の管理に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 吸引後のチューブは、使い捨ての紙タオルなどで外側を拭いてから保管容器に戻す。
- 2 吸引びんは、使用するごとに煮沸消毒を行う。
- 3 吸引チューブの洗浄水は、24時間を目安に交換する。
- 4 吸引器が正常に作動するかを事前に点検する必要はない。
- 5 気管カニューレ用の吸引チューブは、1回の吸引ごとに使い捨てが原則である。